とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年7月25日（金）
クラス名（年齢）	ことり組（1歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

水がキラキラ光っているね

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・水しぶきが上がった時に水が光っている様子保育者と一緒に見つけたため、活動に取り入れた。

2、活動スケジュール

・水に触れて遊ぶ中で水溜まりや水滴、スプリンクラーから出てくる水を見たり触れたりして光る様子を楽しむ

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・ホースに設置するスプリンクラー
・柄杓やジョウロなどの水遊び玩具

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・水遊びをする際に水をすくったりこぼしたりして水の音や感触を楽しむ。
・子どもが興味を持った玩具を使って水に触れて遊びながら水のこぼれる様子や日よけについた水滴を見て光に当たってキラキラとした所に気が付く。
・スプリンクラーから出る水を見て興味を持ち、触れてみようとする。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・スプリンクラーを設置して水の出る様子を保育者と一緒に見る。 ・興味を持ち、保育者の真似をして手を伸ばしたり「キラキラ」と言いながら水に触れて遊び出す。 ・水の勢いに驚きながらも初めて見るものに対して興味を示していた。 ・光の加減で光って見える水を見て「あーん」「あむあむ」と言って食べ物に見立てて遊び始めた。 ・風の動きで水の飛ぶ様子が変わることに気が付き、水の来る方向へ移動し、何度も楽しむ。 ・用意した水遊び玩具を持って、自分でも水に触れながらキラキラとした様子を見ることを楽しむ。 ・日向にある柵に光が当たっていることを知らせると「ピカピカ」と言いながら水をかけて様子を見て楽しむ。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・水遊びが始まって間もないので、水に慣れていない子どももいたが水の冷たさだけでなく、光に当たって光る様子を見たり、日よけに付いた水滴が落ちてくる様子から「雨だ」と喜んだりといろいろな楽しみ方をして遊んでいる様子があった。日よけの水滴とスプリンクラーから出る水は子ども達にとって違うものとして見えているようだった。回ってしぶきが飛び散る様子は新鮮だったようですぐに興味を示して遊び始めることができた。食べようとしたり、光っている物を集めようと柄杓で取ろうとするなどそれぞれの姿が見られ、楽しめたように感じる。
・最後にはたらいに水を入れて「同じだね」「お水、冷たいね」「気持ちいいね」などと言葉をかけると「雨」「キラキラ」などと子ども達からも言葉が出てきたので、水に浸かってプールに入ること以外にいろいろな水遊びの楽しみ方をしていきたいと思った。